

(競技種別用)

令和6年度第24回全日本中学生女子ソフトボール大会

京都府予選実施要項

- 主催 京都府ソフトボール協会
- 主管 中学校部門
- 会期 ①ブロック予選（リーグ戦、もしくはトーナメント方式）  
令和6年5月18日（土）19日（日）25日（土）26日（日）を基準日とし、各ブロックで相談の上決定  
②決勝大会（トーナメント方式）  
令和6年6月29日（土）30日（日）予備日7月15日（土）
- 会場 ①ブロック予選  
各ブロックで相談し、決定  
②決勝大会  
未定（勝ち上がったチームで相談し、後日連絡）  
予備日：日吉総合運動広場（全京都大会予備日と同じ、同会場）
- 参加資格 2024年度（公財）日本ソフトボール協会に加盟登録を完了したチームであり  
中学生部門協会登録会、審判講習会（各チーム1名以上）に参加したチームであること。  
チームの中に公認コーチ・公認スポーツ指導員の有資格者がいること。  
また、大会当日資格等の提出を求められた際、提出できるよう持参すること。  
※指導者有資格証のコピーを、必ず参加申込書に添付すること。
- 参加チーム数 ブロック予選には参加申し込みをしたすべてのチームが参加できる。参加チームを4ブロックに分け、予選の上位2校が決勝大会に参加する。  
※参加チーム数が少ない場合にはこの限りではない。その場合、中学校部門で検討し、抽選会で提案する。
- チーム構成 ①監督1名・コーチ2名・スコアラー1名・トレーナー（引率責任者）1名・選手25名以内とする。  
②スコアラーとしてのベンチ入りは、公式記録員有資格者のみ。
- 試合方法 ①すべての試合において時間制ゲームを採用し、80分を超えて新しいイニングに入らない。3回15点、4回10点、5回以降7点差以上の場合はコールドゲームを採用、時間終了時に同点の場合には、タイブレークを適用。  
②第1代表から順に、全日本中学生女子ソフトボール大会の参加資格を与える。  
（第1代表が辞退の場合には、代表順位を繰り下げて決定する）
- 審判員・記録員 準決勝、決勝においては京都府ソフトボール協会所属公認審判員が行う  
ブロック予選、決勝トーナメントの一部は参加チームで審判の割り当てを行う。
- ルール 2024年（公財）日本ソフトボール協会オフィシャルルールを適用するが、一部特別ルールを設ける。その他、特別の事態については、大会本部が決定する。
- 試合球 （公財）日本ソフトボール協会検定 ゴム製3号球（ナガセケンコー）  
※全国大会の使用球は（ナガセケンコー）
- 傷害処置 選手が試合中に傷害を受けた場合、主催者は応急処置のほか、責任は負わない。  
（参加者は、全員健康保健証を持参すること）
- 申込み方法 参加確認書は4月12日（金）までにFormsで申し込むこと。その他の資料は、抽選会時に持参すること。

- 参加料 1チーム 3,000円（なお、これとは別で（公財）日本ソフトボール協会登録費用が必要となるため、協会登録会に持参すること）
- 振込先 銀行振り込みでなく、協会登録会に持参すること
- 組合せ抽選 抽選会は5月6日（金）に京都市立洛南中学校において、主催者、参加チーム立ち合いのも行う。
- 問合せ先 中学生部門部長 尾上携帯  
中学生部門担当理事 山本携帯 ※携帯番号は別紙申し合わせ事項に記載  
決勝大会の雨天試合有無の決定は6時30分に行う
- その他 （1）出場チームは必ず監督（引率責任者がいる場合は引率責任者）によって引率され、監督（引率責任者）は選手のすべての行動に対し責任を負うものとする。
- （2）全日本大会で棄権したチームの取扱いについては以下の通りとする。  
棄権チームに対する処置：当該年度及び次年度の公式試合の出場停止  
※組み合わせ抽選終了後の出場辞退も大会期間中の棄権とみなし、上記と同様の処置とする。  
棄権チームに対する処置は日本協会倫理委員会で審査し日本協会理事会で決定する。
- （3）大会参加申込書はパソコン等で作成し明確に記入すること。
- （4）本大会の特別ルールは、別紙申し合わせ事項で提示する。なお、申し合わせ事項は、前年度末に各チームに配布済みである。また、抽選会の際にも提示する。